

令和3年度岩手県公立学校教員採用候補者 選考試験実施要項

岩手県教育委員会

- ・受付期間 令和2年4月23日(木)～5月13日(水) (消印有効)
 - ・第1次選考 令和2年7月18日(土)～7月19日(日)
 - ・第2次選考 令和2年8月下旬～10月上旬の予定
- スポーツ、社会人、特定教科、理療科教員特別選考の第2次選考は6月中旬～下旬の予定

新型コロナウイルス感染症などの影響により、今後、試験実施等の変更がある場合は、岩手県公式ホームページ「教員採用試験」に随時掲載しますので、ご確認ください。

<https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/kyoushokuin/saiyou/index.html>

【前年度からの主な変更点】

- ① 採用予定数…高等学校教諭・特別支援学校教諭あわせて70名程度 (昨年比10名減)
- ② 募集教科の変更…特別支援学校で理療科教員特別選考を実施。
【募集停止】高等学校：公民(倫理、政治・経済)、理科(地学)、福祉、工業(工業化学)
特別支援学校：理科(地学)、福祉、工業(工業化学)
【新規募集】高等学校：工業(建築)
特別支援学校：情報、工業(建築)
- ③ 受験年齢制限の撤廃…59歳までの受験を可とした。
- ④ 保健体育実技の選択可能種目を追加…種目3にダンス、種目4にハンドボールとバスケットボールを追加。
※ 出願時に「保健体育実技試験種目登録票」による事前登録が必要。

1 募集対象、選考区分及び出願資格

① 一般選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格	
			所有すべき免許状 (令和3年3月31日まで取得見込みを含む)	年齢等
小学校教諭		あわせて 230名 程度	小学校教諭普通免許状	昭和36年4月2日以降に生まれた者
中学校教諭	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語(英語)		受験教科の 中学校教諭普通免許状	
高等学校教諭	国語、地理歴史(世界史、日本史、地理)、数学、理科(物理、化学、生物)、保健体育、芸術(音楽、美術、書道)、外国語(英語)、家庭、情報、農業、工業(機械、電気、建築)、商業、水産	あわせて 70名 程度	受験教科の 高等学校教諭普通免許状	
特別支援学校教諭	小学部	あわせて 70名 程度	小学校教諭普通免許状及び 特別支援学校教諭普通免許状 (視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)	
	中学部		中学校教諭及び高等学校教諭の同じ 教科のすべての普通免許状に加え 特別支援学校教諭普通免許状 (視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)	
	高等部		国語、地理歴史(世界史、日本史、地理)、公民(倫理、政治・経済)、数学、理科(物理、化学、生物)、保健体育、芸術(音楽、美術)、外国語(英語)、家庭、情報、工業(機械、電気、建築)	
養護教諭		30名 程度	養護教諭普通免許状	
栄養教諭		若干名	栄養教諭普通免許状	

② スポーツ特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
中学校教諭	一般選考に同じ	若干名	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する校種、教科の教諭普通免許状所有者 （令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。） 又は特別免許状の取得要件を満たす者（下記参照） ○以下の競技実績又は指導実績を有する者で、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有する者 【競技実績】 （平成27年度以降の実績に限る） 高等学校卒業後、 <u>国際規模の競技大会</u> に日本代表として出場した者、又は <u>全国規模の競技大会</u> において <u>優秀な実績</u> を有する者。ただし、 <u>団体競技</u> の場合は、正選手として出場した者に限る。 【指導実績】 （平成27年度以降の実績に限る） ア <u>国際規模の競技大会</u> に日本代表として出場した選手又はチームを監督等として指導した者 イ <u>全国規模の競技大会</u> において、 <u>優秀な実績</u> を挙げた選手又はチームを監督等として指導した者 ウ 国民体育大会少年の部、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選抜等大会（全国高等学校体育連盟主催に限る）、全国高等学校野球選手権大会、選抜高等学校野球大会、全国中学校体育大会、ジュニアオリンピックカップ（全国高等学校総合体育大会又は全国中学校体育大会で実施される競技に限る）において優秀な実績を挙げた選手又はチームを監督等として指導した者
高等学校教諭	一般選考に同じ		

- ※ ① 国際規模の競技大会とは、オリンピック、世界選手権大会、アジア選手権大会及びこれらに準ずる国際大会であること。
 ② 全国規模の競技大会とは、国民体育大会、全日本選手権大会及びこれらに準ずる全国大会であること。（ただし、学生や社会人等のカテゴリー別の大会は除く。）
 ③ 優秀な実績とは4位以内入賞であること。
 (注) 特別免許状の取得要件（下記参照）を満たす者は、当該教科の普通免許状の取得又は取得見込みがなくても出願できるが、第2次選考合格後、教育職員検定試験に合格し、特別免許の授与を受ける必要がある。

③ 社会人特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
高等学校教諭	工業	若干名	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する教科の高等学校教諭普通免許状所有者 （令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。） 又は特別免許状の取得要件を満たす者（下記参照） ○博士の学位を有する者、又は民間企業等の従事者で令和2年4月1日現在、同一企業等で3年以上の勤務経験がある者で、いずれも工業に関する高度な専門的知識や技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有する者

- (注) 特別免許状の取得要件（下記参照）を満たす者は、当該教科の普通免許状の取得又は取得見込みがなくても出願できるが、第2次選考合格後、教育職員検定試験に合格し、特別免許の授与を受ける必要がある。

特別免許状制度

特別免許状制度は、様々な分野において優れた知識や技術を有する社会人を学校教育に迎え入れ、学校教育の活性化を図る観点から設けられた制度であり、特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した者に対して授与され、その都道府県においてのみ効力を有することとなっている。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法において次のように規定されている。

教育職員免許法第5条第4項

教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- 一 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- 二 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

岩手県教育委員会では、上記の一・二のいずれにも該当する者が特別選考によって採用内定した場合、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしている。

④ 特定教科特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
高等学校教諭	中国語 家庭 水産又は商船	若干名	【共通】 ○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する教科の高等学校教諭普通免許状所有者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 【中国語】 ○「国語」又は「英語」の高等学校教諭普通免許状所有者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 【家庭】 ○「調理師」又は「栄養士」の資格を有する者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 【水産又は商船】 ○3級海技士以上の資格を有する者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。)

⑤ 理療科教員特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
特別支援学校教諭	理療	若干名	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○特別支援学校自立教科教諭の免許状所有者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。)

⑥ 岩手県現職教員特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
小学校教諭	一般選考に同じ	一般選考の採用予定数を含む	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する校種、教科の教諭普通免許状所有者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。) ○現に本県の公立高等学校・特別支援学校教員として在職している者で、公立小・中学校教員としての採用を志願する者 ○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する校種、教科の教諭普通免許状所有者 (令和3年3月31日までに取得見込みの者を含む。) ○現に本県の公立小・中学校教員として在職している者で、公立高等学校・特別支援学校教員としての採用を志願する者
中学校教諭			
高等学校教諭			
特別支援学校教諭			

(注) 本県の公立小・中学校又は公立高等学校・特別支援学校に採用後、令和3年3月31日までに満3年(休職・育児休業等の期間を除く。)に満たない者は、出願することができない。

⑦ 他都道府県現職教員特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
小学校教諭	一般選考に同じ	一般選考の採用予定数を含む	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する校種、職種及び教科の教諭普通免許状所有者 ○他都道府県の国公立学校(幼稚園を除く。)の正規教員として令和2年3月31日現在で3年以上の経験(休職・育児休業等の期間を除く。)を有し、現に引き続き任用されている者
中学校教諭			
高等学校教諭			
特別支援学校教諭			
養護教諭			

⑧ 臨時的任用教職員経験者特別選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格
小学校教諭		一般選考の採用予定数を含む	○昭和36年4月2日以降に生まれた者 ○志願する校種、職種及び教科の教諭普通免許状所有者 ○岩手県内の公立学校又は同県内の国立大学法人附属学校において、平成29年4月1日から令和2年5月13日までに、常勤講師、非常勤講師、養護助教諭、非常勤養護助教諭又は実習助手としての経験が通算で12月以上（1日でも勤務した月は1月とみなす。）ある者で、特別選考を希望する者
中学校教諭	一般選考に同じ		
高等学校教諭	一般選考に同じ		
特別支援学校教諭	一般選考に同じ		
養護教諭			

⑨ 障がい配慮した選考

校種等及び職種	教科等	採用予定数	出願資格	
小学校教諭		一般選考の採用予定数を含む	○「④ 一般選考」に示した出願資格を有する者 ○身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までの者	
中学校教諭	一般選考に同じ			
高等学校教諭	一般選考に同じ			
特別支援学校教諭	小学部			
	中学部 高等部			一般選考に同じ
養護教諭				
栄養教諭				

共通確認事項

一般選考・スポーツ特別選考・社会人特別選考・特定教科特別選考・理療科特別選考・岩手県現職教員特別選考・他都道府県現職教員特別選考・臨時的任用教職員経験者特別選考・障がい配慮した選考

- 1 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当する者は出願できない。
- 2 日本国籍を有しない者を任用する場合は、期限を付さない常勤講師とする。
- 3 高等学校又は特別支援学校の中学部・高等部を志願する場合は、所有免許状の教科（科目）について、1教科（科目）を選択すること。
- 4 高等学校教諭の地理歴史、理科、芸術、工業については、それぞれ①「一般選考」の「教科等」欄の（ ）に示した区分ごとに募集する。
- 5 「社会」の高等学校教諭の普通免許状を有する者は、「地理歴史」又は「公民」のいずれか一つに限り出願できる。
- 6 特別支援学校教諭（中学部・高等部）を志願し、「工業」で受験しようとする者は高等学校（工業）と中学校（技術）の両方の普通免許状を有し、かつ特別支援学校教諭のいずれかの領域の免許を有すること。
- 7 教員免許更新制における修了確認期限が令和3年3月31日である者も出願することができる。ただし、30時間以上の免許状更新講習を修了し、令和3年1月31日までに免許管理者（都道府県教育委員会）に更新講習を修了したことの確認の申請をしなければ、教員として採用できない。また、修了確認期限が令和2年3月31日以前であった者についても出願することができるが、採用の日までに更新手続きを完了しなければ教員として採用できない。

2 一般選考、岩手県現職教員特別選考、他都道府県現職教員特別選考、臨時的任用教職員経験者特別選考、障がい配慮した選考

(1) 第1次選考

① 日程及び会場

期日	時間	実施項目	会場
	8:50 9:00～9:15 9:30～11:30	集合（すべての選考区分の受験者） 連絡及び諸注意 教科等専門科目（高等学校、特支中高等部）	

7月18日 (土)	11:30~12:30	音楽は聴音の実技試験を含む。) ※ 終了後、岩手県現職教員特別選考・他都道府県現職教員特別選考受験者は解散 昼食 論文 ※ 終了後、臨時的任用教職員経験者特別選考受験者は解散 教職専門科目	岩手県立盛岡第一高等学校 (盛岡市上田 3-2-1)
	12:30~13:40		岩手県立盛岡第三高等学校 (盛岡市高松 4-17-16)
	14:10~15:10		岩手県立不来方高等学校 (矢巾町南矢幅 9-1-1)
7月19日 (日)	8:50 9:00~16:30	集合 実技(下記で指定する教科・科目)	

- 実技試験を実施するのは、小学校教諭、中学校教諭(理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭)、高等学校教諭(理科、英語、音楽、美術、書道、保健体育、家庭)、特別支援学校教諭、養護教諭である。
- 受験校種による試験会場及び2日目の日程については、受験票で通知する。

② 試験の内容

校種等及び職種	筆 答 試 験			実 技 試 験			
	教職専門科目	論文	教科等専門科目	内容・教科(科目)			
小学校教諭	全 員 ※1 ※2		小学校の全教科(9教科)、道徳及び外国語活動(リスニング)	体育実技			
中学校教諭			志願の際選択した1教科及び道徳	理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術、家庭志願者は該当教科の実技			
高等学校教諭			志願の際選択した1教科(科目)	理科、英語、音楽、美術、書道、保健体育、家庭志願者は該当教科の実技			
特別支援学校教諭			小学部	小学校教諭と同じ	特別支援学校専門科目	特別支援学校実技(音楽・体育に関わる身体活動)	
			中学部 高等部	高等学校教諭と同じ			
養護教諭				養護専門科目	養護教諭の職務に関する実技		
栄養教諭				栄養専門科目			

- ※1 岩手県現職教員特別選考・他都道府県現職教員特別選考の受験者は、第1次選考の教職専門科目及び論文を免除する。
- ※2 臨時的任用教職員経験者特別選考の受験者は、第1次選考の教職専門科目を免除する。

③ 試験の配点及び着眼点

項目	教職専門	論 文	教科等専門		
配点	60	40	200		
着眼点	教育学、教育課程、教育法規等の基礎知識	教員としての資質、適性等 ア 理解力 イ 分析力 ウ 論理的な思考力 エ 判断力	教科(科目)に対する基礎知識及び専門性 1次試験での教科専門科目の配点は、以下のとおりである。		
				筆答試験	実技試験
			中学校：国語、社会、数学 高等学校：国語、地理歴史、数学、情報、農業、工業、商業、水産	200	
			小学校	170	30
			中学校、高等学校：理科、英語 養護教諭	150	50
			中学校：音楽、美術、技術、家庭 高等学校：家庭	130	70
			中学校：保健体育 高等学校：保健体育、音楽、美術、書道	100	100

		特別支援学校	筆答試験	実技試験
		①特別支援学校専門科目100点	70	30
		②上記校種教科の試験区分毎の点数の1/2	100～50	0～50
		③公民の点数	100	0

- 特別支援学校の教科等専門科目の得点は、①と②又は①と③の合計点で200点とする。
- 第1次選考については、論文、教職専門、教科専門（筆答、実技）の点数が一定の水準に満たない場合には、不合格とする場合がある。
- 臨時的任用教職員経験者特別選考の受験者は、教職専門科目を免除し、論文を100点とする。

④ 受験者の携行品（筆答試験）

校種・教科	携行品
受験者全員	受験票、上履、各自の履物を入れる袋、昼食、鉛筆及び消しゴム、直定規
商業	計算用具として電卓（プログラム機能付き電卓は不可、そろばんは可）
工業	計算用具として関数電卓（プログラム機能付き電卓は不可）
中学校数学・技術 高等学校数学	コンパス、定規（三角定規・直定規）

⑤ 実技試験（7月19日（日））

ア 小学校、特別支援学校（小学部）

次の体育実技試験を行う。実施方法は当日指示する。

- 種目1 水泳「水中からのスタート、クロール又は平泳ぎ」
- 種目2 マット運動「壁倒立、開脚前転、後転、開脚後転、側方倒立回転等」（特別支援学校は除く）
- 種目3 ボール運動「パス、ドリブル等」（特別支援学校は除く）

- 令和2年度採用試験までの小学校教諭受験者で、第1次選考結果の通知に「水泳合格」と記載された者は、令和3年度採用試験の水泳実技試験は免除する。
- 令和3年度の小学校教諭受験者で、種目1において正しい泳法で完泳できた者は、第1次選考結果の通知にその旨を記載し、令和4年度採用試験以降の水泳実技試験は免除する。

イ 中学校

教科	内 容 等
理科	科目毎に観察・実験の基本操作に関する試験を行う。
英語	英語運用能力の試験を行う。
音楽	実技試験の内容及び範囲は、次のとおりとする。 出題（曲の指定や演奏方法等）については、当日指示する。（視奏可） 器楽 ピアノ：ツェルニー40番（1～10の間から当日指定） 声楽 下記の曲の中から当日指定する曲を弾き歌いする。 三木露風 作詞 山田耕筰 作曲 「赤とんぼ」 江間章子 作詞 團伊玖磨 作曲 「花の街」 土井晩翠 作詞 瀧廉太郎 作曲 「荒城の月」 江間章子 作詞 中田喜直 作曲 「夏の思い出」 林 古溪 作詞 成田為三 作曲 「浜辺の歌」 吉丸一昌 作詞 中田 章 作曲 「早春賦」 武島羽衣 作詞 瀧廉太郎 作曲 「花」
美術	問題は、当日指示する。
保健体育	次の5種目の体育実技試験を行う。実施方法は、当日指示する。 種目1 陸上競技 種目2 水泳 種目3 器械運動及びダンスから1つ選択 種目4 ハンドボール、バスケットボール、バレーボール、及びサッカーから1つ選択 種目5 柔道及び剣道から1つ選択
技術	問題は、当日指示する。
家庭	被服・食物両方の実技を行う。

ウ 高等学校及び特別支援学校（中学部・高等部）

教科・科目	内 容 等
理科	科目毎に観察・実験の基本操作に関する試験を行う。
英語	英語運用能力の試験を行う。
音楽	実技試験の内容及び範囲は、次のとおりとする。問題は、当日指示する。 聴音 8小節程度の旋律聴音 初見視唱 コードネームのついたメロディを見て、ピアノで伴奏をつけながら歌う。 声楽 次の歌曲の中から1曲選択し、ピアノで弾き歌いをする。 （原語、暗譜とし、調性は自由とする） 1 Giordani : Caro mio ben 2 山田耕筰 : この道 3 Mozart : Sehnsucht nach dem Frühling 4 Foster : Beautiful Dreamer ピアノ 任意のソナチネ又はソナタの第1楽章を演奏する。 （緩徐楽章を除く、繰り返しなし、暗譜）
美術	問題は、当日指示する。
書道	問題は、当日指示する。
保健体育	次の5種目の体育実技試験を行う。実施方法は、当日指示する。 種目1 陸上競技 種目2 水泳 種目3 器械運動及びダンスから1つ選択 種目4 ハンドボール、バスケットボール、バレーボール及びサッカーから1つ選択 種目5 柔道及び剣道から1つ選択
家庭	被服・食物両方の実技を行う。

エ 特別支援学校（小学部、中学部・高等部）

音楽・体育に関わる身体活動を行う。

オ 養護教諭

養護教諭の職務に関する実技を行う。

⑥ 実技試験の携行品等

校種・教科	携 行 品 等
小学校	実技のできる服装等（水着、運動着上下、屋内用運動靴）を用意すること。 なお、運動着（水泳を除く）の胸部にゼッケン（横20cm×縦15cmの白布に黒で受験番号を明記）を縫い付けておくこと。
理科	筆記用具及び実験のできる服装（白衣等）の用意をすること。
美術	鉛筆（H～4Bまで数本を用意すること。） 彩色用具一式（水彩絵具、アクリル絵具、筆洗、布、デザイン用筆等を含む。）、消し具、はさみ、 カッター、コンパス、定規（三角定規、直定規〔30cm〕）、のり
書道	書道用具一式（筆（各種）、墨、硯、文鎮など）、筆記用具 なお、毛氈（下敷き）は会場校の備品を使用するので、持参しなくてよい。 また、使用する紙は、配布された紙のみとする。ただし、吸い取り紙等の持ち込みは認める。
保健体育	実技のできる服装等（水着、運動着上下、屋内用運動靴、屋外用運動靴）を用意すること。 なお、運動着（水泳及び武道を除く）の胸部にゼッケン（横20cm×縦15cmの白布に黒で受験番号を明記）を縫い付けておくこと。 また、種目5において、柔道を選択する者は柔道着の上衣と帯一式、剣道を選択する者は竹刀1本（ささくれ、割れ等のない、安全点検したもの）を用意すること。
技術	実技のできる服装の用意をすること。筆記用具、コンパス、定規（三角定規、直定規）を持参すること。
家庭	裁縫用具一式と調理実技ができる服装の用意をすること。
特別支援学校 （小学部、中学部・高等部）	実技のできる服装等（水着、運動着上下、屋内用運動靴）を用意すること。（水着については小学部と、 中学部・高等部の「体育」の受験者のみ必要） なお、運動着（水泳を除く）の胸部にゼッケン（横20cm×縦15cmの白布に黒で受験番号を明記）を縫い付けておくこと。

⑦ 加点措置について

	英語資格所有者への加点措置	指定免許状所有者への加点措置
対象者	小学校教諭の受験者並びに中学校教諭、高等学校教諭及び特別支援学校教諭中学部・高等部の外国語(英語)受験者	小学校教諭、中学校教諭、及び高等学校教諭の受験者
内容	出願時に以下の資格を有する者については、「加点申請」をすることにより第1次選考の得点に 20点 (小学校、特別支援学校中学部・高等部の外国語(英語)受験者は 10点)を加点する。	出願時に以下の資格を有する者については、「加点申請」をすることにより、第1次選考の得点にそれぞれ 10点 を加点する。ただし 令和3年3月31日までに加点申請の対象となった教員免許状が取得できない者は、合格を取り消す。
対象資格等	① 実用英語技能検定準1級以上 ② TOEIC 730点以上 ③ TOEFL (iBT) 80点以上 なお、いずれも平成27年4月1日以降に受験したものを有効とする。また、TOEICは公開テストに限る。	① 小学校教諭の受験者で、中学校教諭又は高等学校教諭の「英語」の普通免許状を有する者又は取得見込みの者 ② 小学校教諭及び中学校教諭の受験者で、特別支援学校教諭の普通免許状(視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)を有する者又は取得見込みの者 ③ 中学校教諭の「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の受験者で、中学校教諭の「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の普通免許状を有する者又は取得見込みの者 ④ 高等学校教諭の受験者で、「情報」の普通免許状を有する者又は取得見込みの者
申請方法	① 志願票に必要事項を記入する。 ② 出願時に実用英語技能検定の合格証書の写し、TOEIC又はTOEFL(iBT)得点証明書の写しを提出すること。	① 志願票に必要事項を記入する。 ② 出願時に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込み証明書を提出すること。

⑧ 障がい配慮した選考受験者について

障がい配慮した選考は、一般選考と同じ日程、同じ試験問題で選考を行うが、障がいの程度に応じて実技試験の一部を免除することがある。

また、点字や拡大文字受験、手話によるコミュニケーション及び車いすでの受験等、障がいに応じた配慮を行うので、受験方法、施設面等での配慮を必要とする者は、**出願時に電話、文書等で申し出ること。**

(2) 第2次選考

① 日程

令和2年8月下旬～10月上旬の予定

会場を含めた詳細については、8月20日(木)に別途通知する。

② 対象

一般選考、岩手県現職教員特別選考、他都道府県現職教員特別選考、臨時的任用教職員経験者特別選考、障がい配慮した選考の第1次選考に合格した者

③ 試験の内容

個人面接、集団面接及び模擬授業を行う。

※ 小学校受験者は、小学校3・4年生の歌唱共通教材のうち、「茶つみ」、「春の小川」、「ふじ山」、「とんび」、「まきばの朝」、「もみじ」の中から任意の1曲を選び、ピアノ伴奏等の準備をすること。

④ 面接試験の種類及び着眼点

種類	個人面接	集団面接	模擬授業
着眼点	<ul style="list-style-type: none"> 資質 使命感 責任感 倫理観 社会性 教員としての実績 等 	<ul style="list-style-type: none"> 指導力 協調性 人間性 等 	<ul style="list-style-type: none"> 専門性 指導技術 創意工夫 授業の展開 等

(3) 選考結果の通知等

岩手県教育委員会のホームページ及び県庁前掲示板で合格者の受験番号を公表し、受験者全員に結果を通知する。

第1次選考結果	令和2年 8月20日(木) 午後2時30分頃	※ ホームページでの発表は、時間が多少前後することがあります。
第2次選考結果	令和2年10月21日(水) 午後2時30分頃	

なお、一般選考の第1次試験の成績については、試験科目毎の点数を、選考結果と併せて通知する。第2次試験の成績及び第2次選考後の最終成績については、選考結果と併せて通知する。口頭開示は行わない。

3 スポーツ特別選考、社会人特別選考、特定教科特別選考、理療科教員特別選考

(1) 日程

第1次選考の結果は、5月29日(金)に通知する(書類選考)。

第2次選考の日程は、6月中旬～下旬の予定。詳細は5月29日(金)に別途通知を行う。

(2) 選考方法

選考区分	第1次選考	第2次選考
スポーツ 社会人 特定教科 理療科	書類選考	面接試験(口頭試問を含む。) ※ 理療科は面接試験のみとする。

(3) 選考結果の通知

岩手県教育委員会のホームページ及び県庁前掲示板で合格者の受験番号を公表し、受験者全員に結果を通知する。

第1次選考結果	令和2年5月29日(金) 午後2時30分頃	※ ホームページでの発表は、時間が多少前後することがあります。
第2次選考結果	令和2年7月 1日(水) 午後2時30分頃	

4 出願手続

(1) 出願書類

選考区分	提出する書類
一般選考 岩手県現職教員特別選考	<ol style="list-style-type: none"> ① 志願票・試験整理カード(所定のものに写真を貼付すること。) ② 志願者データ登録票(所定のもの) ③ 383円分の切手(ビニール袋に入れて同封すること。)…受験票発送に係る郵送料 ④ 返信用角2号封筒(240mm×332mm)1通…第1次選考結果通知用封筒(封筒はのり付き(両面テープ貼付可)のもので、表に住所・氏名を記入し、460円分の切手を貼付すること。) ⑤ 実用英語技能検定合格証書の写し、TOEIC又はTOEFL(iBT)得点証明書の写し(小学校、中学校英語、高等学校英語及び特別支援学校中学部・高等部の英語受験者で、英語資格所有者への加点措置を希望する者のみ) ⑥ 加点措置に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込証明書(小学校、中学校及び高等学校志願者で指定免許状所有者への加点措置を希望する者のみ) ⑦ 「水泳合格」の記載がある岩手県公立小中学校教員採用候補者選考第1次選考結果通知書の写し(小学校志願者で水泳実技試験免除該当者のみ) ⑧ 保健体育受験者は、保健体育実技試験種目登録票
スポーツ特別選考	<ol style="list-style-type: none"> ① 志願票(スポーツ・社会人・特定教科・理療科特別選考用) ② 返信用角2号封筒(240mm×332mm)2通…受験番号通知及び第1次選考結果通知用封筒(封筒はのり付き(両面テープ貼付可)のもので、表に住所・氏名を記入し、460円分の切手を貼付すること。) ③ 2000字程度の自己アピール作文(A4判、様式自由。校種、氏名を明記のこと。) ④ 実績等の概要及び現在の活動状況をまとめたもの(A4判、様式自由。校種、氏名を明記のこと。) ⑤ 大会等の要項、表彰状、新聞記事等の写しなどの実績を証明できるもの(一番成績がよいもの。) ⑥ 最終学校の卒業(終了)証明書又は卒業(終了)見込証明書 ⑦ 最終学校の成績証明書(最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。) ⑧ 都道府県教育委員会が証明する免許状授与証明書又は免許状の写し・免許状取得見込証明書(在籍大学長等の証明するもの)のうちどれか1つ。ただし、普通免許を取得していないが、特別免許状の取得条件を満たす者は提出する必要はない。

<p>社会人特別選考</p> <p>特定教科特別選考</p> <p>理療科教員特別選考</p>	<p>① 志願票（スポーツ・社会人・特定教科・理療科特別選考用）</p> <p>② 返信用角2号封筒（240mm×332mm）<u>2通</u>…受験番号通知及び第1次選考結果通知用封筒（封筒は<u>のり付き（両面テープ貼付可）</u>のもので、表に<u>住所・氏名を記入</u>し、<u>460円分の切手を貼付</u>すること。）</p> <p>③ 2000字程度の自己アピール作文（A4判、様式自由。校種、氏名を明記のこと。）</p> <p>④ 取得している資格、勤務経験により、志願する教科等に関する高度な専門的知識又は技能を修得したことを証明できるもの（<u>理療科教員特別選考志願者は除く。</u>） 例えば、勤務先の所属長等による推薦書、勤務に関して執筆し、学術雑誌等に掲載した論文など。（英文等の論文を提出する場合は、簡潔な和訳も付すこと。）</p> <p>⑤ 最終学校の<u>卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書</u></p> <p>⑥ 最終学校の<u>成績証明書</u>（最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。）</p> <p>⑦ 都道府県教育委員会が証明する<u>免許状授与証明書又は免許状の写し・免許状取得見込証明書</u>（在籍大学長等の証明するもの）のうちどれか1つ。<u>ただし、普通免許を取得していないが、特別免許状の取得条件を満たす者は提出する必要はない。</u></p>
<p>他都道府県現職教員特別選考</p>	<p>① 志願票・試験整理カード（所定のものに写真を貼付すること。）</p> <p>② 志願者データ登録票（所定のもの）</p> <p>③ 383円分の切手（ビニール袋に入れて同封すること。）…受験票発送に係る郵送料</p> <p>④ 返信用角2号封筒（240mm×332mm）1通…第1次選考結果通知用封筒（封筒は<u>のり付き（両面テープ貼付可）</u>のもので、表に<u>住所・氏名を記入</u>し、<u>460円分の切手を貼付</u>すること。）</p> <p>⑤ 都道府県教育委員会が発行する履歴証明書。（所属長による証明は不可。）</p> <p>⑥ 実用英語技能検定合格証書の写し、TOEIC 又は TOEFL(iBT)得点証明書の写し（<u>小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校中学部・高等部の外国語（英語）志願者で、英語資格所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑦ 加点措置に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込証明書（<u>小学校、中学校及び高等学校志願者で指定免許状所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑧ 「水泳合格」の記載がある岩手県公立小中学校教員採用候補者選考第1次試験結果通知書の写し（<u>小学校志願者で水泳実技試験免除該当者のみ</u>）</p> <p>⑨ 保健体育受験者は、保健体育実技試験種目登録票</p>
<p>臨時的任用教職員経験者特別選考</p>	<p>① 志願票・試験整理カード（所定のものに写真を貼付すること。）</p> <p>② 志願者データ登録票（所定のもの）</p> <p>③ 383円分の切手（ビニール袋に入れて同封すること。）…受験票発送に係る郵送料</p> <p>④ 返信用角2号封筒（240mm×332mm）1通…第1次選考結果通知用封筒（封筒は<u>のり付き（両面テープ貼付可）</u>のもので、表に<u>住所・氏名を記入</u>し、<u>460円分の切手を貼付</u>すること。）</p> <p>⑤ 教職経験調書（所定の様式）</p> <p>⑥ 実用英語技能検定合格証書の写し、TOEIC 又は TOEFL(iBT)得点証明書の写し（<u>小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校中学部・高等部の外国語（英語）志願者で、英語資格所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑦ 加点措置に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込証明書（<u>小学校、中学校及び高等学校志願者で指定免許状所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑧ 「水泳合格」の記載がある岩手県公立小中学校教員採用候補者選考第1次試験結果通知書の写し（<u>小学校志願者で水泳実技試験免除該当者のみ</u>）</p> <p>⑨ 保健体育受験者は、保健体育実技試験種目登録票</p>
<p>障がい配慮した選考</p>	<p>① 志願票・試験整理カード（所定のものに写真を貼付すること。）</p> <p>② 志願者データ登録票（所定のもの）</p> <p>③ 383円分の切手（ビニール袋に入れて同封すること。）…受験票発送に係る郵送料</p> <p>④ 返信用角2号封筒（240mm×332mm）1通…第1次選考結果通知用封筒（封筒は<u>のり付き（両面テープ貼付可）</u>のもので、表に<u>住所・氏名を記入</u>し、<u>460円分の切手を貼付</u>すること。）</p> <p>⑤ 身体障害者手帳の写し</p> <p>⑥ 実用英語技能検定合格証書の写し、TOEIC 又は TOEFL(iBT)得点証明書の写し（<u>中学校、高等学校及び特別支援学校中学部・高等部の外国語（英語）志願者で、英語資格所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑦ 加点措置に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込証明書（<u>小学校、中学校及び高等学校志願者で指定免許状所有者への加点措置を希望する者のみ</u>）</p> <p>⑧ 「水泳合格」の記載がある岩手県公立小中学校教員採用候補者選考第1次試験結果通知書の写し（<u>小学校志願者で水泳実技試験免除該当者のみ</u>）</p> <p>⑨ 保健体育受験者は、保健体育実技試験種目登録票</p>

(2) 出願書類の受付期間

令和2年4月23日(木)から令和2年5月13日(水)まで
簡易書留での郵送のみ受け付ける。(当日消印有効) ※ 受験票は6月下旬送付予定。

(3) 出願書類の提出先

志願区分	願書提出先	電 話	住 所
小・中学校志願者 栄養教諭志願者	岩手県教育委員会事務局教職員課 小中学校人事担当	019(629)6127	〒020-8570
高等学校志願者 特別支援学校志願者 養護教諭志願者	岩手県教育委員会事務局教職員課 県立学校人事担当	019(629)6129	盛岡市内丸10-1

(4) 出願上の注意

- ① 校種、職種並びに教科等のいずれか一つに限り出願できる。ただし、小学校教諭等と中学校教諭等の併願のみ認める。(併願の場合、志願順位第1位の校種を受験すること。)
- ② 養護教諭の採用は小中学校・県立学校一括で行う。志願票に希望する順位を必ず記入すること。
- ③ 栄養教諭の採用は小中学校・特別支援学校一括で行う。志願票に希望する順位を必ず記入すること。
- ④ 提出書類に不備がある場合は、出願書類として受理しないことがある。
- ⑤ 提出書類の郵送は、必ず簡易書留とし、角2号封筒(240mm×332mm)を使用し、封筒表面に、「小学校」「中学校(英語)」「高等学校(日本史)」あるいは「特別支援学校(音楽)」のように、志願区分がわかるように朱書すること。特別選考の場合も、「特別選考希望」と朱書すること。
- ⑥ 志願票は折り曲げないこと。(志願票と試験整理カードは切り離す必要はないが、記入の際に離れてしまった場合はそのまま可。)
- ⑦ スポーツ・社会人・特定教科特別選考志願者で、他の選考区分との併願を希望する者は、両方の出願に必要な書類を提出すること。
- ⑧ 英語資格所有者の加点措置を希望する者は、実用英語技能検定の合格証書の写し、TOEIC 又は TOEFL(iBT) 得点証明書の写しを提出すること。
- ⑨ 小学校・中学校志願者又は高等学校志願者で指定免許状所有者への加点措置を希望する者は、加点措置に該当する教員免許状の写し又は教員免許状取得見込証明書を提出すること。
- ⑩ 小学校志願者で水泳実技試験免除に該当する者は、「水泳合格」の記載がある岩手県公立小中学校教員採用候補者選考第1次選考結果通知書の写しを提出すること。
- ⑪ 臨時的任用教職員経験者特別選考志願者は、出願時に教職経験調書を提出すること。第2次選考の際には辞令書の写しを提出すること。その際、要件を満たさない場合は、第1次選考合格は取り消しとなるので注意すること。

(5) 第2次選考の際に提出する書類について

一般選考、岩手県現職教員特別選考、他都道府県現職教員特別選考、臨時的任用教職員経験者特別選考、障がい配慮した選考の第1次選考合格者は、以下に示す書類各1通を、8月下旬～10月上旬の第2次選考当日に持参すること。なお、①～③の書類は、発行に時間がかかる場合があるので余裕をもって準備しておくこと。

選考区分	提出する書類
一般選考 岩手県現職教員特別選考 他都道府県現職教員特別選考	<ol style="list-style-type: none"> ① 最終学校の卒業(修了)証明書又は<u>卒業(修了)見込証明書</u> ② 最終学校の<u>成績証明書</u>(最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。) ③ 都道府県教育委員会が証明する<u>免許状授与証明書又は免許状の写し・免許状取得見込証明書</u>(在籍大学長等の証明するもの)のうちどれか1つ。
臨時的任用教職員経験者特別選考	<ol style="list-style-type: none"> ① 最終学校の卒業(修了)証明書又は<u>卒業(修了)見込証明書</u> ② 最終学校の<u>成績証明書</u>(最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。) ③ 都道府県教育委員会が証明する<u>免許状授与証明書又は免許状の写し・免許状取得見込証明書</u>(在籍大学長等の証明するもの)のうちどれか1つ。 ④ 教職経験調書に記載された勤務実績の根拠となる辞令書の写し なお、<u>要件を満たさない場合は第1次選考合格を取り消しとする。</u>

5 採用

(1) 合格

第2次選考の結果、採用候補者名簿登載の基準に達したと判断された者を「合格」とし、「令和3年度岩手県公立学校教員採用候補者」として名簿に登載する。名簿に登載された者は、原則、令和3年4月1日から採用となる。

なお、合格者に欠員が生じた場合は、繰り上げ合格者を出す場合がある。

(2) 名簿登載

名簿登載期間は、原則として令和4年3月31日までとする。ただし、令和3年3月31日までに必要とされる教員免許状が取得できない者は、名簿登載を取り消す。

(3) 水産又は商船教員採用候補者の名簿登載期間延長制度について

特定教科特別選考の水産又は商船で合格した者については、3級海技士の資格を取得するまで採用を猶予し、最大で令和5年3月31日まで名簿登載期間を延長することができる。ただし、その期間内に3級海技士の資格を取得できなかった場合には、名簿登載を取り消す。

【申請手続き】

- ① 合格通知書に同封する「名簿登載期間延長願」を令和2年12月24日（木）までに提出すること。
- ② 3級海技免状を取得後、速やかにその写しを提出すること。

(4) 大学院前期（修士）課程進学予定者、大学院前期（修士）課程1年生の名簿登載期間延長制度について

第2次選考の結果「合格」となった者のうち、国内の大学院前期課程（通信制課程は除く）に進学する予定又は在籍中の者は、大学院修了までに、合格した出願区分の校種・教科等の専修免許状を取得することを条件に、最大2年間名簿登載期間を延長することができる。ただし、その期間内に専修免許状を取得できなかった場合には名簿登載を取り消す。

【申請手続き】

- ① 合格通知書に同封する「名簿登載期間延長願」及び「大学院合格通知書」又は「大学院在籍証明書」を令和2年12月24日（木）までに提出すること。
- ② 専修免許状を取得後、速やかにその写しを提出すること。

6 その他

(1) 臨時的任用教員について

令和3年度岩手県公立学校教員として採用にならなかった場合でも、臨時的任用教員等として任用を希望する場合は、志願票の任用希望欄に○をつけること。「有」の場合には希望する校種にも○をつけること。希望者は、第1次選考の結果に基づき名簿登載され、補充の必要が生じた場合に面接をし、任用することがある。

(2) 過去問題の公表

平成30年度～令和2年度の第1次選考筆答試験の問題は、岩手県庁1階行政情報センター及び各広域振興局内行政情報サブセンターで閲覧できる。

・行政情報センター	019-629-5062
・盛岡行政情報サブセンター	019-629-6524
・奥州行政情報サブセンター	0197-22-2811
・花巻行政情報サブセンター	0198-22-4911
・一関行政情報サブセンター	0191-26-1411
・釜石行政情報サブセンター	0193-25-2701
・大船渡行政情報サブセンター	0192-27-9911
・宮古行政情報サブセンター	0193-64-2211
・久慈行政情報サブセンター	0194-53-4981
・二戸行政情報サブセンター	0195-23-9201

◆盛岡第一高等学校

《バス》盛岡駅発松園バスターミナル行き、バスセンター発松園バスターミナル行き 盛岡一高前下車

◆盛岡第三高等学校

《バス》盛岡駅発松園バスターミナル行き、バスセンター発松園バスターミナル行き 盛岡三高前下車

◆不来方高等学校

《JR》東北本線矢幅駅下車 徒歩10分

【会場案内】* 会場への自家用車の乗り入れ、及び周辺のショッピングセンター等への無断駐車を禁じます。公共交通機関等を利用してください。